

10月3日から販売

オイスターブラック

先月号で告知しました、厚岸産の牡蠣を原料にした発泡酒『オイスターブラック』が、10月3日(土)の『あつけし牡蠣まつり』に合わせ販売を開始します。

8月19日、札幌開拓使麦酒醸造所で仕込みが行われた『オイスターブラック』の製造量は2,000リットルです。これは瓶に換算(330ml)した場合、約6,000本になります。

今回の販売は【厚岸町内限定】で、『あつけし牡蠣まつり』の会場となる子野日公園では、前回、札幌でしか販売されなかった、樽詰のオイスターブラックを飲むことができます。また、1本500円で販売される瓶詰のオイスターブラックは、厚岸味覚ターミナル・コンキリエと厚岸漁業協同組合直売店で、合計5,000本が販売されます。なお、町内の一部の飲食店においても、樽詰されたオイスターブラックが販売される予定となっています。

いずれも数量限定で、なくなり次第販売終了となりますので、前回飲んでみて気に入った人、また、前回飲むことができなかった人も、この機会にオイスターブラックをお求めになってはいかがでしょうか。

